



シルバーだより

道標

第14号

令和元.7.25

掲示板

8

安全就業のために

7

新任部会長あいさつ

6

組織
新役員・理事専門部会分担

5

特集
令和元年度定時総会開催

3

のびゆく
大分市シルバー人材センター
理事長

2

また、暑い夏がやってきました…

健康に留意し、水分・塩分補給を十分にしましょう！



実技 (松の芽摘み)

上期剪定スクール開講



開講式



機材点検

上期草刈りスクール開講



実習前の準備体操

理事長あいさつ



理事長 右田 芳明

会員の皆様には、平素から、当センターの運営に、格別のご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

ご案内のとおり、世界経済の動向は、米中貿易摩擦やイギリスのEU離脱問題などを背景に、先行き不透明な状況にあります。

さらに、我が国は、超高齢社会・人口減少社会を迎え、医療・介護・年金といった社会保障関係費の増大や、生産年齢人口の減少が、大きな課題となっています。

こうした中、まさに、人生百年時代を見据えながら、高齢者が活き活きと社会に参画する「生涯現役社会」の実現が強く求められているところでございます。

そのような観点からも、高齢者が、働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化にも寄与する「シルバー人材センター」への期待は、今後益々高まるものと思われれます。

昨年度の当センターの事業実績につきましては、まず、全国的に横ばいの傾向にある会員数は、中期計画に基づく一会員一名増強運動等により、二九年度末の

のびゆく大分市シルバー人材センター

一五〇九名から、三〇年度末には一六五〇名と一四一名増加いたしました。

今後、さらに会員数を拡充するためには、入会説明会や広報等を充実強化するとともに、アンテナショップなどについても検討を加え、特に、女性会員の増加を図ってまいりたいと考えております。

また、シルバー派遣事業の実績は、二九年度に比べ、実に

六九七二万円増の、一億一七二八万円となり、極めて大きな伸びを見せています。

一方、請負・委任については、適正就業の観点に立った派遣への切り替えの影響も大きく、二九年度より、三一五六万円減の五億六二六四万円となりましたが、派遣を含めた総額では、三八一六万円増の六億七九九二万円となったところでございます。

シルバー派遣事業は、大分県シルバー連合会を通して、本

年六月一五日付で、大分県知事の指定を受け、週四〇時間までの就業が可能となりましたので、さらに拡充していくものと思われれます。

また、安全就業については、安全標語やヒヤリハット体験の募集等により、注意を喚起してきましたが、事故件数は減少しておらず、今後、安全委員会などを通して、より一層、防止対策の強化に取り組んでまいりたい

と考えております。

また、官民を問わず、六五歳までの定年延長や再雇用が進むなか、全国的にも、シルバー会員の高齢化が進み、七〇歳台の会員が全体の五七%を占め、八〇歳台の会員も既に一〇%を超えており、当センターにおいても、七〇歳以上の会員が、既に約六七%となっているのが現状であります。

こうした中で、七〇歳や八〇歳になっても、無理なく働ける仕事の開拓や負担の軽減を図りながら、シルバー人材センターが、高齢者の居場所として、また支え手として、しっかりとその役割を果たすことができるよう取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

結びになりますが、今後とも、生涯現役社会の実現に向け、地域に必要とされ、地域に信頼されるシルバー人材センターを目指して取り組む所存でございますので、会員皆様方には、これまで以上に、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度 定時総会開催

去る六月十三日(木)午後一時三十分より大分市コンパルホール(文化ホール)において令和元年度定時総会が開催されました。



大分市シルバー人材センター
理事長 あいさつ



永年勤続表彰



表彰者謝辞

総会に先立ち会員表彰式が行われ、三十名の方へ理事長より賞状と記念品が贈呈されました。受賞者を代表して佐藤健次会員から謝辞が述べられました。総会に入り右田理事長の挨拶があり、長年に亘りシルバー人材センターの取り組みに貢献を頂き表彰を受けられた会員への感謝と今後のご活躍を述べられ

ました。平成三十年度は前年実績を上回ることできた事、今期は更なる飛躍をめざし新規会員の増強、新規就業先の開拓、派遣契約への積極的な取り組みなどに取り組んでいくことを述べられました。

次に来賓の大分市長佐藤樹一郎様、大分市議会議長野尻哲雄様、大分公共職業安定所長平井隆弘様より祝辞を戴き、次いで大分県シルバー人材センター連合会常務理事藍畑則文様のご紹介と連合会様よりの祝電が披露されました。

議案審議に先立ち議長に小浦良雄さん(中島A班)を選任し審議に入りました。

第一号議案・平成三十年事業報告 第二号議案・平成三十年収支決算報告並びに監査報告 第三号議案・役員を選任の各議案について、事務局長より説明が行われ、いずれも原案通り可決承認されました。

続いて第一号報告・平成三十年収支補正予算 第二号報告・令和元年度事業計画 第三号報



開催前の会員案内風景



告・令和元年度収支予算 第四号報告・事務局長の交代 第五号報告・公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会理事の推薦について報告が行われました。なお今年度の基本方針に基づく重点事項として

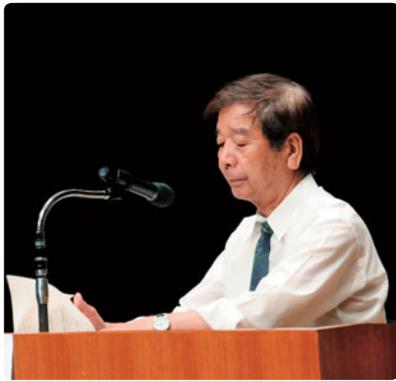


大分市議会議長 祝辞



大分市長 祝辞

- 一、会員の増強「一会員一名増強運動」
- 二、財政基盤の確立「新規事業の開拓、既存事業の拡充、派遣契約への積極的な取り組み」
- 三、安心安全な就業環境の確立強化「就業基準の遵守徹底・部会毎に事故防止策を検討・実践」
- 四、組織力の強化「事務局職員研修の実施、職群班部会の



議長



熱心に耳を傾ける会員さん



大分公共職業安定所 所長 祝辞

組織強化、女性部会・除草部会の設立を検討」



事務局長 議事説明

が示されました。以上全ての審議が終了し、続いて新理事十七名・監事二名の紹介がおこなわれました。最後に台 博美理事の閉会のことばにより総会を終了しました。

出席されました会員の皆様が多大なご協力によりまして、総会が滞りなく進行されましたことに厚くお礼申し上げます。



会場内の風景



新理事挨拶

大分市シルバー人材センター 新役員紹介

理 森 事	理 吉 事	理 幸 事	理 橋 事	理 都 事	理 佐 事	理 小 事	常務理事 齊 藤	副理事長 永 松	理 右 事
	村		本	甲	藤	畑			田
	正太郎	義	シズコ	堅	正	裕	龍		芳
宏		広		治	信	之	伸	薫	明



監 梶 事	監 大 事	理 宮 事	理 台 事	理 渡 事	理 宮 事	理 菅 事	理 澁 事	理 三 事
原	崎	崎	辺	園	原	谷	野	
	和	英	博	正	清	朝	建	
晃	吉	子	美	道	孝	光	治	勝

理 事	理 事	理 事	理 事	理 事
宮	菅	三重野	橋	小
崎	原	野	本	畑
英	朝		シズコ	裕
子	光	勝	之	

福祉部会

理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事
渡	宮	森	幸	都	佐
辺	園			甲	藤
正	清		義	堅	正
道	孝	宏	広	治	信

事業部会

理 事	理 事	理 事	常務理事	副理事長
台	澁	吉	齊	永
	谷	村	藤	松
博	建	正太郎	龍	
美	治	伸	薫	

総務部会

理事専門部会分担

各部会の所掌事項

総務部会

- 規約規程に関する事
- 入会説明会に関する事
- 就業開拓に関する事
- 未就業会員対策に関する事
- 互助会との関連 など

事業部会

- 専門部会に関する事
- 安全対策に関する事
- 地域の事業に関する事
- 就業開拓に関する事
- 未就業会員対策に関する事 など

福祉部会

- 福祉・家事援助サービスに関する事
- 家事援助サービス部会との連携
- 就業開拓に関する事
- 未就業会員対策に関する事 など

新任部会長 あいさつ

取り組む重点課題



剪定部会 会長
佐藤 正信
(田尻A班)

猛暑の中、会員の皆様方におかれましては、毎日のお仕事大変ご苦労様です。

また、平素よりシルバー人材センターの運営に、何かとご理解とご協力をいただき、心から厚くお礼を申し上げます。

先般開催されました剪定部会の総会におきまして、会長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、人生一〇〇年と言われるつつ、人手不足も重なり、企業団体や公務員等をはじめとする全ての職場で定年延長や終身雇用が実施されています。

こうした状況において、今後シルバー人材センターで働こう

とする人は、ますます減少していくことが予想されます。更には、年金だけでは生活ができなくなるとマスコミ等に報じられ、高齢者でもより収入の多い職場を求めていくものと考えられます。

退職後の人生を年金だけでは生活が出来ないとすれば、シルバーの賃金も生活基盤となり、今後働く諸条件の改善の必要性も出てくるでしょう。新しい時代に向けてシルバー人材センターも変革しなければ生き残れないと考えます。

そこで、私は、次のことを重点課題として取り組んでいきたいと考えています。

- 一、事故やトラブルを未然に防止するための意識の高揚と対策の強化。
- 二、技能はもとより、接客を考慮した接客を修得し、お客様の要望に対応できること。
- 三、一人では仕事はできません。班や会員相互の信頼関係の構築。

以上、この三点を、会員皆様と一緒に共通目的として活動し

創意工夫で 事故〇〇を



草刈部会 会長
都甲 堅治
(小佐井班)

ていく所存でございます。大変力不足ではありますが、植木剪定部会とシルバー人材センターの発展と会員皆様方の今後のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

事故について0を目標にして

いきたいとは思っていても、これはそう無くなるものではありません。0にするには、仕事をしなければいいのですが、そういうわけにはいきません。

そのためには、その対策をしっかりとやらねばなりません。皆様方が色々創意工夫をして、いろんな用具を作成してそれをうまく利用してこそ事故が無くなっていくのではないでしょう

か。折角作成した用具を正しく使

わず、ちょっとだからと言ってシートまたはネット等を車に直接かけたりすれば、飛石等あれば大変なことになります。作成された用具は、使用目的で形状は違いますが、いずれも事故をなくす(減らす)ためです。飛石については、小石等多い処等機械のエンジンの回転を落とす等の処置も必要です。また刈刃については、よく切れる刃を使用するように心がけてください。切れない刃であれば、ついつい回転を上げてしまいます。

時々刈刃が飛んでいくことがあります。作業前必ず点検を行ってください。

点検をしたときは、何ともなくとも、使用しているうちに緩んだり木等固い物にぶついたりしたときに緩むことがあります。緩んだときは、機械に激しくガタが出ますので、回転を落とす刃を地面に押さえつけ回転を止めて下さい。

このような事に注意しながら作業をし、事故を減らしていただく

**報告・連絡・
相談を密にし、
価値観の共有を
図ろう**



福祉・家事援助
サービス部会 会長
橋本シズコ
(滝尾E班)

福祉・家事援助サービス部会
会長を仰せつかりました橋本シ
ズコです。未熟者ですが先輩方
の職責を継ぎ部会員の皆様方に
安全で楽しくお仕事が出来ます
様に精一杯のお手伝いをさせて
頂く所存でございます。どうぞ
よろしくお願いたします。

最近の超高齢社会に伴い、独
居家庭、高齢者家庭の家事援助
依頼が年々多くなり、部会員の
方々の活躍に大変感謝している
ところではあります。そのような作業環
境の中、最優先事項として安全
就業、事故防止を重点に置き、
グループ作業、単独作業にかか
わらず始業前の作業確認、声掛
けなどを行い、安全就業基準を

順守し、通勤時においても事故
にあわないよう周知徹底してい
きたいと考えております。

家事援助サービスの業務は依
頼者のプライベートな部分に立
ち入る事が多くあります。依頼
者の依頼内容をしっかりと把握し
丁寧な仕事と笑顔でお客様に喜
んでいたたく作業を行いたいと
考え、部会会員の皆様に勉強会
講習会、地区集会などに進んで
参加して頂き同じ価値観で作業
のスキルアップを目指したいと
考えております。

今後は報告、連絡、相談を徹
底し、会員とセンター、会員と
会員相互の連絡を密にし、自分
の意見を自分の言葉で発せられ
るバリアフリーの場を作り研鑽
を積んでいきたいと思えます。

最後に福祉、家事援助サービ
ス部会の意義を自覚し、共働・
共助の理念のもと部会員一同協
力して喜ばれる作業を目指し努
力していく覚悟でございます。

今後ともよろしくご指導ご協
力いただけますようお願いいた
します。

安全就業のために

昨年も二四件の事故が発生し、ここ数年高止まりの状況
です。今一度、自分の作業を振り返って安全就業基準の遵
守、安全就業に努めましょう。

昨今の特徴として、何気ない行動の中で事故が発生して
います。躓き、転倒、尻もちなど若い時は、軽い打撲・捻
挫位で済んだのが骨折・入院となっています。

自分はまだまだ若い、自分には関係ない、自分だけは大
丈夫 と過信することなく自覚して就業して下さい。

今年も安全委員会を中心に安全就業への取り組みを展開
してまいります。会員一人ひとりが安全意識を持ち、事故
ゼロを目指しましょう。

安全を阻害する五悪！

- 一、このへん
- 一、あとわずかだから
- 一、面倒くさい
- 一、思い込み
- 一、俺はベテラン

これから暑くなります
熱中症に注意して、こま
めな休息、水分補給と塩
分補給に努めて下さい。

なお、事故発生時は速やかに事務局まで、報告をこして下さい。

事故防止・急ぐな、あせるな、気を抜くな

(全国統一スローガン)



委員による安全パトロール



俳句

スランプの 妻を励ます

濃紫陽花
西水啓剛(東大分B班)

列島は アレグレットの

梅雨の入り

薔薇園を 囲みしカフェで

飲むコーヒー

生野義晴(川添B班)

つゆさめや 老いと草とが

せめぎ合う

こまめにと 水を気づかう

夏が来る

笹原史刀文(西ノ台B班)

虫聞くや 蜜待つ間の

ひとときを

どこくと 言ふ娘に

父が指す蜜

牧一男(東大分A班)



川柳

天の川 思いをたくす

笹一葉

子が三人 生きた成果の

置土産げ

四童子弥生(南大分A班)

10連休 どこにも行かず

充電中

やっと思い出した事を

もう忘れ!!

吉良麻里子(判田西班)

短歌

昭和に生まれ 平成を生きて

令和の中で 実りの日々を

ボランテイヤ

するも受けるも 気持よく

見えざる先にも 感謝の涙

平岡功次(舞鶴A班)

ドクダミの 絶えぬしぶとさ

別名は シブト草ぞと

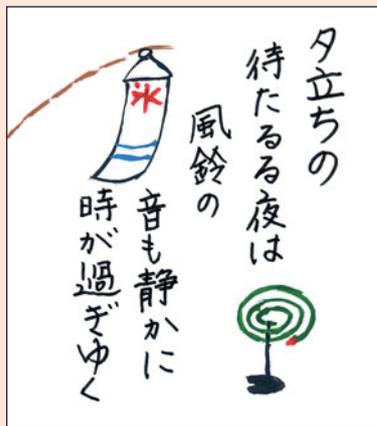
はびこりており

雨音を 寝ながらに聞く

朝の床 悔やむことなく

今日は休養

衛藤勝行(判田東班)



池田弘文(荷揚・長浜班)

編集後記

昨年度は、会員の皆さんや事務局職員の頑張りにより、請負・委託事業と派遣事業を併せた受注金額及び会員数とも過去最大となりました。

一方で事故件数も増加傾向が続いています。夏は、事故が多発する時期であり、安全就業に向けて細心の注意を払うようお願いいたします。

令和元年度、大分市では一生に一度の祭典「ラグビーワールドカップ」に期待が膨らんでいます。これを契機にシルバーもスクラムを組み、一丸となって会員増強や新規就業先の開拓はもとより、地域班やボランテイヤ活動の充実強化を図り、センターの更なる飛躍・発展を目指しましょう。

会報編集委員

齊藤 龍伸・後藤 幸敏
那賀 美保・池邊 義幸

シルバーだより

道標 第14号

●発行/令和元年7月25日

●発行所/

公益社団法人大分市シルバー人材センター

〒870-0026 大分市金池町3丁目2番3号

TEL 097-538-5575

FAX 097-538-5576

ホームページのご案内

<http://oita.o-sjc.com/>